

犯罪が起こりやすい場所の 特徴は大きく2つあります



普段何気なく通っている道にも
危険な場所があるかもしれません。

～犯罪の起きやすい場所～



まず、ひとつ目は、
『周りから見えにくい』ということです。

人通りが少なかったり、
建物などで死角になってしまう場所は
誘拐や性犯罪、ひったりなどの犯罪が起こりやすいです。

『周りから見えにくい』場所は特に注意が必要です。

見通しが良かったり、明るくても、
高い塀や、建物に囲まれているなど、
周りから見えないところは注意が必要です。



A young boy with a backpack is walking away from the camera down a narrow hallway. On the left is a tall, grey wall with blue vertical posts. On the right is a brick building with blue doors. The hallway has yellow dashed lines on the floor. The boy is wearing a white shirt, blue shorts, and a blue backpack. The scene is brightly lit, suggesting daytime.

1.周りからは見えにくい

～犯罪の起きやすい場所～



そして、もうひとつは、

『誰でも自由に入りやすい』ということです。

犯罪を起こす人は、見た目では見分けが付きません。

自由に出入りできるということは、

犯罪のチャンスが十分にあることになりまし、

不審な人物と気づきにくいものです。

入りにくい場所よりも、

入りやすい場所の方が、実は犯罪が起きやすいことになります。



作成：認定NPO法人好きっちゃ北九州

一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団

2023年度「住まいとコミュニティづくり活動助成」

絵：北九州市立大学防犯・防災プロジェクトMATE's

2. 誰でも自由に入りやすい



～犯罪の起きやすい場所～

この町で暮らす子どもたちの



笑顔を守っていきましょう

このまちの人たち、
このまちの子ども達の、安全と笑顔を守っていくために
地域の中で目線を配りましょう。

パトロール活動の際や、日頃、通っているときに
少し注意して見てみましょう。

周りから見えにくいところ。
そして、入りやすいところ。

『入りやすく、見えにくい』この言葉がキーワードです。

『入りやすく、見えにくい』
こうした場所には注意していきましょう。

おしまい、おしまい。



この町で暮らす子どもたちの



笑顔を守っていきましょう

～犯罪の起きやすい場所～

犯罪が起こりやすい場所の
特徴は大きく2つあります



普段何気なく通っている道にも
危険な場所があるかもしれません。

穏やかに暮らすこのまち。

犯罪が起きるなんて、日頃は想像もつきません。

でも、突然、犯罪が起きて、暮らしの安全が脅かされます。

普段何気なく通っている道にも、実は危険な場所があるかもしれません。

『犯罪が起こりやすい場所』には、

大きく2つの特徴があります。



作成：認定NPO法人好きっちゃ北九州

一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団

2023年度「住まいとコミュニティづくり活動助成」

絵：北九州市立大学防犯・防災プロジェクトMATE's